

楠・水物語 3



～秋風の中、味鋤の歴史を感じながら歩きませんか～

古くは「味鋤百塚」と言われるほどに古墳が多いこの地域。
江戸時代頃からは、水害の絶えない地域となりました。
水害に対して、どんな苦勞とどんな対応をしてきたのか・・・
新地蔵川、八田川など6つの川を訪れ、過去を知り、未来を語り合える
楽しい街歩きです。



日時：11月9日(土) 午前10時～正午

集合場所：味鋤交番前（市バス「味鋤小学校北」停留所下車1分）

主な散策コース：新地蔵橋 → 新地蔵川と八田川の立体交差点 → 江戸時代の砂入地
→ 黒川治愿の石碑 → 庄内用水元杵樋門 → 堀川水源 → 三階橋 →
矢田川伏越 → 黒川樋門 → 川上絹布跡 → 地下鉄上飯田（解散場所）

定員：20名

講師：佐藤輝彦氏（庄内川・川ナビ歩こう会代表）

申込：10月23日(水)9時30分～11月8日(金)17時

楠図書館カウンター、電話にて 先着順



※当日保険代等として1人100円いただきます。

※歩きやすい靴、服装でお越しください。飲み物もお持ちください。

※雨天の場合は中止することもあります。

